

### 第3回 宮城発これからの福祉を考える全国セミナー 参加申込書

団体名	都・道・府・県
団体責任者・連絡先(個人の場合は個人の連絡先)(参加券送付先)	
電話	fax
メールアドレス(個人の場合は個人のメールアドレス)	
所在地(個人の場合は自宅) 〒	

【参加者一覧】

No.	参加者氏名	職名	昼食希望
1	フリガナ 氏名		
2			
3			
4			
5			

【質問記入欄, 団体PR記入欄】

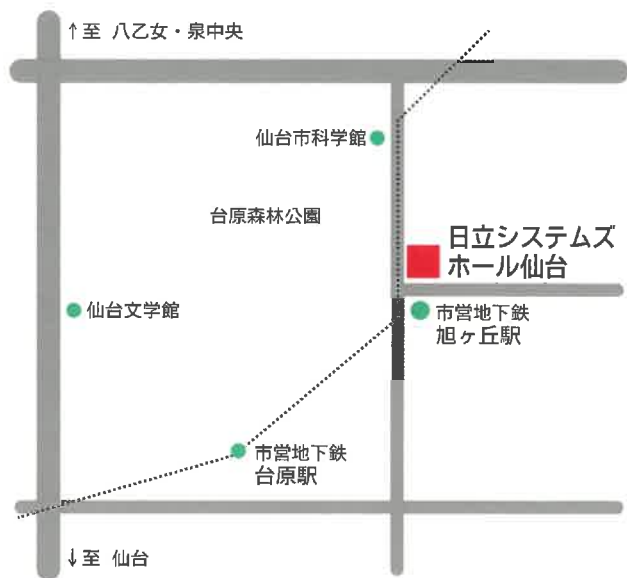
アクセス・交通案内

日立システムズホール(仙台市青年文化センター)  
住所: 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5  
TEL: 022-276-2110

◆地下鉄でおいでの方  
市営地下鉄南北線仙台駅から泉中央方面行き10分,  
「旭ヶ丘駅」下車。東1番出口より徒歩3分。

◆バスでおいでの方  
市営バス仙台駅前17番乗り場から旭ヶ丘方面行き20分,  
バス停「旭ヶ丘駅」より徒歩2分。

公共の交通機関をご利用いただきますよう,  
ご協力をお願いいたします。



## 第3回

# 宮城発

# これからの福祉を考える

# 全国セミナー

さまざまなつながりを活かした地域づくり  
～みんなで地域の宝物を輝かせよう～

**日時** 平成30年11月16日(金) 10:20～16:00

**会場** 日立システムズホール(仙台市青年文化センター)  
セミナー会場: シアターホール 展示会場: エッグホール  
(仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5 ☎022-276-2110)

**主催** 宮城県地域支え合い・生活支援推進連絡会議

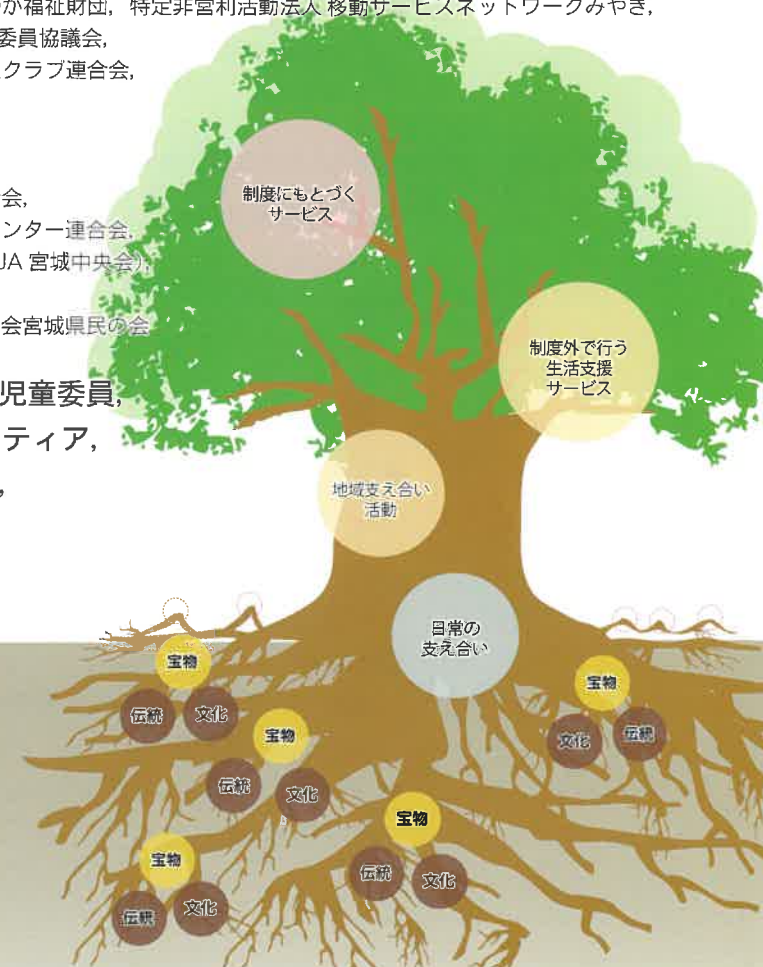
宮城県, 仙台市, (社福) 宮城県社会福祉協議会, (社福) 仙台市社会福祉協議会,  
(社福) セツ浜町社会福祉協議会, 東北福祉大学, 仙台白百合女子大学, 東北こども福祉専門学院,  
特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター, 仙台市地域包括支援センター連絡協議会  
宮城県サポートセンター支援事務所, 公益財団法人 さわか福社財団, 特定非営利活動法人 移動サービスネットワークみやぎ,  
食事サービスネットワーク・みやぎ, 宮城県民生委員児童委員協議会,  
仙台市民生委員児童委員協議会, 公益財団法人 宮城県老人クラブ連合会,  
公益社団法人 仙台市老人クラブ連合会, 仙台弁護士会,  
特定非営利活動法人 せんだい・みやぎ NPO センター,  
特定非営利活動法人 宮城県ケアマネジャー協会,  
一般社団法人 宮城県社会福祉士会, 宮城県商工会議所連合会,  
宮城県商工会連合会, 公益社団法人 宮城県シルバー人材センター連合会,  
宮城県生活協同組合連合会, 宮城県農業協同組合中央会 (JA 宮城中央会),  
特定非営利活動法人 杜の伝言板ゆるる,  
特定非営利活動法人 介護の社会化を進める一万人市民委員会宮城県民の会

**対象** 自治体関係者, 社会福祉協議会, 民生委員児童委員,  
生協, 農協, 商工業者, NPO, 各種ボランティア,  
自治会・町内会などの地域組織のリーダー,  
地域包括支援センター職員,  
生活支援コーディネーター,  
被災者支援従事者, 関心のある全ての方

**定員** 500名程度

**参加費** 無料

**事前申込** 必須(詳細は見開きを参照)





# 第3回 宮城発 これからの福祉を考える全国セミナー

さまざまなつながりを活かした地域づくり  
～みんなで地域の宝物を輝かせよう～

## ～趣 旨～

介護保険制度の改正に伴い、全国の市町村において、生活支援コーディネーターや協議体が配置・設置され、高齢者を含む住民同士の支え合いや地域づくりを進めるために、様々な形で「新しい地域支援事業」が展開されています。

宮城県では、地域支え合いの体制づくりを推進するため、市町村支援のプラットフォームとして、「宮城県地域支え合い・生活支援推進連絡会議」を設置し、東日本大震災からの復旧・復興の経験を通して学んだ被災者支援のノウハウを活かしながら、新しい地域支援事業の推進に取り組んでいます。

本セミナーでは、宮城県のこれまでの取組みを発信するとともに、誰もが住み慣れた地域で暮らし続けるために、つながることの大切さを意識することで、「お宝（暮らしのなかで行われる自然な住民同士の支え合い）」やその発表会、さらには協議の場もつながりの場になっていることを、県内外の実践等から学び合い、今後の活動のあり方について考えます。

時間	内容
<b>オープニング</b>	
10:20～10:40	開会 主催者あいさつ 宮城県保健福祉部 部長 渡辺 達美 宮城県社会福祉協議会 会長 鈴木 隆一 基調報告 宮城県保健福祉部長寿社会政策課 課長 諸星 久美子
<b>【第1部】 復興をさらにすすめるための地域のつながり支援</b>	
10:40～11:30 (50分)	<b>【活動発表とディスカッション】</b> ～みやぎの地域づくりは、被災者支援から～ ◆登壇者 女川町健康福祉課 技術参事 三浦 ひとみ 氏 東松島市社会福祉協議会総務課 課長 阿部 誠 氏 ◆コメンテーター 宮城県保健福祉部社会福祉課地域福祉推進班 課長補佐(班長) 庄子 智広 氏 ◆コーディネーター 宮城県サポートセンター支援事務所 所長 鈴木 守幸 氏
11:30～12:30	昼食・休憩 (60分)
<b>【第2部】 つながりを広げる協議の場</b>	
12:30～13:20 (50分)	<b>その1【活動発表とディスカッション】</b> ～地域とのかかわり、お宝探し～ ◆登壇者 多賀城市西部地域包括支援センター 管理者兼主任介護支援専門員兼生活支援コーディネーター 今野 まきこ 氏 仙台市泉中央地区社会福祉協議会 会長 木村 博 氏 ◆コーディネーター NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター 理事長 池田 昌弘 氏
13:20～14:10 (50分)	<b>その2【活動発表とディスカッション】</b> ～協議体をワイワイガヤガヤとすすめるコツ～ ◆登壇者 塩竈市健康福祉部長寿社会課地域支援係 主査 須藤 瞳 氏 昭和村保健福祉課 課長 本名 千代 氏 ◆コーディネーター 仙台白百合女子大学 准教授 志水 田鶴子 氏
14:10～14:20	休憩 (10分)

時間	内容
14:20～15:00 (40分)	<b>その3【対談】</b> ～10年後、20年後を見据えた地域づくり～ ◆登壇者 広島県川根振興協議会 会長 辻 駒 健二 氏 東北福祉大学教授 教授 高橋 誠一 氏
<b>【第3部】 宮城発これからの福祉を考える</b>	
15:00～15:50 (50分)	<b>【シンポジウム】</b> ～みんなで地域を輝かせるために～ ◆シンポジスト 兵庫県健康福祉部少子高齢局高齢政策課地域包括ケア推進班 班長 森山 剛史 氏 宮城県保健福祉部長寿社会政策課介護保険推進班 主任主査(班長) 武田 勇人 氏 厚生労働省老健局振興課 課長補佐 桜井 宏充 氏 厚生労働省東北厚生局健康福祉部地域包括ケア推進課 課長 東 基幸 氏 ◆コーディネーター 東北こども福祉専門学院 副学院長 大坂 純 氏 (宮城県地域支え合い・生活支援推進連絡会議 運営委員会委員長)
<b>クロージング</b>	
15:50～16:00 (10分)	東北こども福祉専門学院 副学院長 大坂 純 氏 (宮城県地域支え合い・生活支援推進連絡会議 運営委員会委員長)

## 【展示コーナー】

セミナー会場内にあるエッグホールでは、県内各自治体の情報をパネル展示しています。生活支援コーディネーターが探した地域のお宝（資源）、協議体や研修会の様子等の写真、地域の情報を発信している広報誌等を、ぜひご覧ください。

## 参加申込方法

- 必要事項をご記入の上、平成30年11月2日(金)までに、faxまたはEメールにてお申込み下さい(当日必着)。会場の都合により、定員になりしだい締め切らせて頂きます。
- 個人で申し込まれる場合は団体名は不要です。その場合でも連絡先・参加者一覧をご記入ください。
- 参加者欄が足りない場合は、参加申込書をコピーの上ご使用ください。
- 昼食をご希望される方は、昼食希望欄に○をご記入ください。(お弁当(お茶付)1,000円) ※お弁当代は当日いただきます。また、お弁当は会場にて引渡場所を設け、指定されたお時間内にお渡し致します。なお、当日の申込みは不可となります。

## 申し込み先

- 宮城県地域支え合い・生活支援推進連絡会議事務局 [担当 菊池・富樫]  
(宮城県社会福祉協議会 震災復興・地域福祉部)
- 連絡先：電話 (022)266-2621 / fax (022)266-3953
- Eメール：g010@miyagi-sfk.net